令和８年度 光鯱会本部　第８回幹事会　議事録	日時	令和 8 年 11 月 10 日（火）18:30～
	場所	名古屋工業大学 24 号館 1 階 116 教室 対面＋Teams 開催
	記録者	岡
出欠：夏目、加藤茂、岡、（欠）宇佐美、内藤、田中大、楠原、（欠）松永、Ｔ田中康、（欠）浅野、田中俊、成田、（欠）渡辺、神野、魚住、Ｔ門田、小林、（欠）伊藤、（欠）山口、濱田、Ｔ馬淵、石津、（欠）木田、（欠）津田、（欠）中野、木下、（欠）位田、Ｔ杵川、加藤竜 ※　Ｔ：Teams による出席者　（欠）：欠席者　※敬称略		

Ⅰ　議題

１．秋の見学会振り返り

・参加者総数 41 名、光鯱会からは 6 名（浅野幹事の秋の見学会報告より）

・機械科が幹事のため工作機械にスポットを当てた良い見学会だった。
　昔と比べ参加人数が減っているので、ぜひ参加して欲しい（内藤幹事）

２．光鯱会全国大会の確認

・懇親会は個室を確保している。（小林幹事）

・領収書は中川さんに用意してもらっている。（小林幹事）

・参加者の名簿を用意したほうがよい。（加藤幹事長）

・懇親会では近況挨拶などしてもらってはどうか？（その場で指名）（加藤幹事長）

・進行役は加藤幹事長にお願いしたい。（小林幹事）（加藤幹事長 了承）

・エクスカーションで説明して頂ける名古屋市職員へ手土産を用意して良いか（小林幹事）
　→結構です。（加藤幹事長）
　　本部会計より出すことになります。（成田幹事）

３．光鯱会事務業務の見直しについて

＜成田幹事より報告＞

・令和卒業生の名簿について、ほとんど増えなかった。それぞれの会社で幹事の方にまとめてもらうなどしないと増やせない（強制的に会社のメールアドレスを登録）。

・強制手段として社内の卒業生に「メールアドレスを送ります」と通知して進める。（田中幹事）

・今回送る情報が、登録してある情報と異なっていても問題ないか？（門田幹事）
　→更新していくので問題ない。

・大学の先生方も卒業生の連絡先等がわかれば教えて欲しい。
　→情報を教えてよいか？卒業生への確認は必要と思われる。（先生方）
　　最近はＬＩＮＥのやり取りが主流になりつつある。（先生方）

・昨年からは連絡先等を登録するように案内はしている。（先生方）

４．会費の再請求について

＜濱田先生より報告＞

・１１月６日現在の納入率は 11.9%となっている。この時期としては例年通りか。

・再請求をするかどうかの審議をお願いしたい。

昨年は郵送 1433 名、メール 515 名に再請求を行い、80 名程（約 4%）増えた。(24 万)

[1433×85 円（切手代）＝12 万（←封筒なら 110 円？）]

・今回は再請求を行う。但し段階的にメールへの案内に移行する旨を記入し、メールアドレスを教えてもらう案内を加える。(加藤幹事長)

５．光鯱会だより第４１号の確認

＜魚住幹事より報告＞

・まだ、埋まっていない状況。締め切りまであと２週間ある。

・次回の幹事会（12/1）で再度確認をとりたい。

６．光鯱会 120 周年記念事業について

＜加藤幹事長より報告＞

・パネル展示については選定作業から始めていかないといけない。

ネタは揃っていると考えてよい。

パネル展で 100 年史を基にして展示してよいか大学総務課に確認する。

・パネル化をどこでやってもらえるか？

クイックス、大学の出入り業者に見積りをとる。デザイン・レイアウトをしてもらった場合の金額も確認する。

・鈴木禎次賞も 10 年目を迎える。11 月に授賞式に合わせてパネル展示を考えている。

期間限定ではなく、常設的なことを考えている。(夏目先生)

・寄付を募ってはどうか？パンフレットを作成し広告的なものを載せれば集められるのではないか。(夏目先生)

・公開講座としているので、広告は問題とならないか？（楠原先生）

・パンフレットとは別に資料を作成し配布すれば、どうか？（グレーゾーン？）

・今後の幹事会だけでは、内容を詰めていいくには日数が足りないか。

年明けからワーキンググループを立上げ、打合せ回数を増やしていきたい。(加藤幹事長)

・加藤幹事長が素案を作成し１２月の幹事会で調整する。

７．ＯＢ・ＯＧ交流会について

・参加人数、アンケート結果は把握していないが、懇親会の人数も多く良かったのではないか。（神野幹事）

・就職先が既に決まっている人もいて、この時期の開催で良いのか？と感じた。

・3 年生は 5 月頃に夏のインターンシップ先を考え、6 月にエントリーする。その結果、秋から就職活動に入っていく。（先生方）

・学生にとっては５月頃がよいのかもしれないが、光艇会は行事が多く大変である。

・２年生に対して行うこととしてはどうか？（神野幹事）

→まだ興味がない段階と思われる（先生方）

→切り替える年はＯＢ・ＯＧ交流会に参加できない学年（その時の３年）が生じる。

・学生の７割は進学するので、その後の選択に対して行うと考えれば今のままで良いのではないか。（先生方）

・時期については、今後継続して協議する。

８.教育課程の改訂について（社会で求められる人物像とは）

・５年後、18 歳人口が激減していくにあたり、問題を提議された。（楠原先生）

・ＡＩについてなど議論あり。今後も皆さんの意見を募っていく。

【次回幹事会の日程】

令和 8 年 12 月 1 日（火）　午後６時３０分～

於　名古屋工業大学　24 号館　1 階　116 教室

幹事会のあと忘年会を行う

以上　文中敬称略